



粘土に挑戦

活動の記念に陶器作り

「あれっ、ひびが入ったぁ」「また曲っちゃった」と楽しい声が聞こえます。森目小学校下の子供会（1～6年生、33人）の皆さんは、3月22日（土）富田公民館で陶芸教室を開きました。

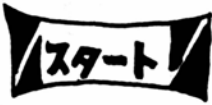
当日は福井県陶芸館（宮崎村）の

小稲哲朗技師が指導に当たりました。説明を聞いた後、1人1*の粘土に挑戦。

どの子も初めての粘土細工とあって、なかなか思うようにいきませんが、2時間もするとコーヒークップ・灰ざら・ピストルやかわい

い動物など、見事な作品が出来上がりました。

長瀬清吉同有会会長（森目、40歳）は「6年生と最後の活動なので記念に残ることをと思い、陶芸教室を計画しました。きょうの作品は良い思い出となります」と話していました。



豊かさと安らぎのある市に

教育文化の振興

子供劇場を催す

第1は教育文化の振興です。教育は人づくりが基本であるところからその施設の充実は市政の重要な課題です。

毎年、小・中学校舎の改築を計画的に進めていますが、今年度は有終南小学校舎（2期工事）と体育館、阪谷小学校舎と同幼稚園舎を建設します。また、上庄中学校にはカラーテレビ放送施設を整備する外、各校

昭和55年度の市政の方向と予算を決める第186回定例市議会が3月10～24日の15日間開かれ「一般会計予算案」「各特別会計予算案」「国民健康保険条例の一部を改正する条例案」「勤労青少年ホームの設置および管理に関する条例案」など、29議案を審議し、いずれも原案どおり可決されました。

川崎市長は初日の提案理由説明で「65年を目標とした基本構想を今後の指標とし「豊かさと安らぎのある地域社会の実現、のため、ことしは教育施設の整備、文化事業の振興、地域医療問題、工場誘致などを積極的に進め、市民の福祉向上と市勢発展のため努力したい」と述べました。



提案理由を述べる川崎市長

市民生活の安定 福祉の充実が柱

国は新年度予算編成に当たり、50年度以降の積極的な財政運営での財源を、大量の公債発行に依存してき

た姿勢を改め、国債1兆円を圧縮して財政再建の初年としました。

さらに物価の上昇と財政赤字の累積によるインフレを警戒して、経済成長率は実質4.3%の達成を目指しています。大野市も国の方針に基づ

いて、重点的に財源を配分し、生活関連施設の整備を積極的に入れ景気の回復を図るとともに、市民の生活安定と福祉の充実を柱としながら次の4点を重点に市政の推進、財政の健全化に努めます。

の校舎補修や教材・備品の充実を計画的に進めます。

社会教育では下庄公民館を改築するとともに、各種学級や講座を開いて生涯教育を充実し、地域づくりの拠点として公民館活動を推進します。

古い文化の継承と新しい文化の導入を図るため、文化劇場や子供ファミリー劇場などを催し、文化振興を進めます。

さらに、市民の体力づくりとスポーツ人口の拡大のため学校施設の開放を進め、その一環として尚徳中学校グラウンドに夜間照明施設を設けます。



クリーム色の明るい有南小校舎

公共施設の建設をすすめる



新在家～下麻生島を結ぶ広域農道の真名川新橋

福祉・保健の向上

地域医療に努力

第2は福祉・保健の向上です。昨年に引き続き総合市民センター（仮称）と健康管理センター（仮称）の建設基金を積立て、今後、建設年度規模・場所等を検討していきます。

まず老人福祉対策としては家庭奉仕員を充実して、寝たきりや一人暮らしのお年寄りの介護に力を入れ、健康で楽しい日常生活が送れるようお手伝いをします。

児童福祉対策では保育所の充実を図るため、義景保育園の改築をするとともに定員を増やします。

母子福祉面では高等学校授業料扶助費の増額と、小・中学校児童・生徒の修学旅行に助成いたします。

衛生関係では健康で明るく楽しい生活を送っていただくため、各種検診や伝染病予防対策に力を注ぐとともに、衛生思想普及のため保健婦を増員します。昨年来、関係方面と協議を続けています地域医療問題については、1日も早く皆さんの期待に沿うよう努力します。

また、児童・生徒、スポーツマン

の健康管理を行うため、心電図自動解析装置を購入します。

ごみ収集については皆さん方より一層の協力を得て分別収集を徹底させ、能率を上げるために収集車2台を更新します。

生活関連施設の整備

市街地の河川を改良

第3は生活関連施設の整備です。昨年まで巨費の投じられた真名川ダム建設工事の完成や、農地基盤整備事業が進んで公共投資の大幅な減少が予想されるため、こしは国・県の補助や市単独による建設事業を意欲的に進めます。

まず交通安全対策では亀山公園の急傾斜地に防護さくを取り付けます。

市道の整備については、6,000円の改良と、1万500円の舗装を進めるとともに、橋りょうの改良・補修を行う外、融雪溝を兼ねて道路測溝に使用している河川や、市街地へ導水する河川を中心に改良します。

都市計画事業については、街路や公園の整備を積極的に進め、環境のよい住みよい市街地づくりに努めます。南部地域の区画整理は引き続き

基本調査を行います。北部第二土地区画整理事業は今年度から組合施行により着手します。

産業の振興

造林苗木に補助

第4は産業の振興です。農業では農業生産を再編成するという長期的視野のもとに、ほ場整備の全面実施農業機械の導入、適地作物の普及やさらに特産野菜の安値補てん制度を設けてきましたが、本年度はこの上に特産野菜の実証ほを市単独事業として採り入れ、土地利用を進めます。

また、農用地の流動化を図るため水田預託事業を推進します。

農村の生活環境整備を図るため、今年度から新農業構造改善事業ならびに、農村総合整備事業を導入し、「広域野菜流通加工センター」「農村婦人の家」を建設します。

林業では広大な林野の開発を進めるため、新林業構造改善事業を取り入れ、林道の開発と林産物の発掘・振興を図るとともに、私有地の造林を推進するため新たに苗木購入に補助します。

中小企業対策では、設備の近代化や不況対策に利用していただくため中小企業資金融資の総わく5億1,000万円を用意します。

労働福祉面では高齢者の再雇用を進めるとともに、青少年の研修の場として「勤労青少年ホーム」を建設します。

誘致が決まった都築紡績株式会社の建設については、厳しい世界経済情勢下ではありますが、早期着工と労働力の確保に努め、さらに、若者が喜んで住む大野市にするため、魅力ある職場づくりを目指し公害のない工場の誘致を進めます。

55年度

さあ、やろう

94億2千万円で市づくり

施設・道路を重点に

昭和55年度当初の各会計予算は、一般会計76億8,266万5,000円、特別会計15億3,646万円、企業会計2億619万5,000円、総計94億2,532万円で、前年度に比べて一般会計では26%、総計では20.0%と大幅な伸び率になっています。ことしはこれまで遅れていた公共施設の建設や文化振興事業などを積極的に進めるため投資的経費に30億3,965万円を計上し、その反面、物件費等の義務的経費を出来るだけ抑えた「公共事業投資型」の予算になっています。

一般会計

歳入予算

市税は18億8,281万円

一般会計の市税総額は18億8,281万円で、前年の実績や税制改正などの情勢を考慮して前年比19.4%増になりました。

地方交付税は17億6,000万円で前年比13.5%増、国・県支出金は19億4,353万円、市債は地方債計画に基づいた財源措置事業を選んで5億6,340万円を計上しました。

さらに、当該年度の財源だけでは不足しますので、学校建設基金・財政調整基金6億9,000万円を取り崩して収支のバランスをとりました。

その外の主な収入源は次のとおりです。
諸収入4億2,429万円。分担金及び負担金1億1,699万円。使用料及び手数料1億631万円。地方譲与税8,500万円。自動車取得税交付金7,800万円。財産収入1,755万円。

一般会計 歳出予算



学校舎
ことし改築が予定されている阪谷小

築こう教育文化のまち

阪谷小、下庄公民館を改築

〈学校教育〉 有終南小第2期校舎建設3億6,136万円。同校体育館(鉄筋鉄骨1,347平方メートル)建設1億8,192万円。同校周辺道路・水路の整備2,418万円。同校備品購入2,700万円。下庄小鉄筋校舎の鉄製窓わくをアルミ製に取り替え1,500万円。阪谷小校舎改築2億4,258万円。小中学校校舎の補修工事5,600万円。小中学校の備品購入費1,817万円。上庄中テレビ放送施設造り1,600万円。阪谷幼稚園舎(木造平屋285平方メートル)改築2,642万円。私立幼稚園教育振興補助3園に対して304万円。低所得世帯への私立幼稚園就園奨励費補助230万円。

〈社会教育〉 下庄公民館(旧大野口駅跡地に鉄筋コンクリート2階建て423平方メートル)建設6,990万円。文化劇場、ファミリー劇場などの文化振興事業449万円。青年・婦人・成人・老人などを対象とした各学級開設350万円。いとよ生息地本願清水石垣補修200万円。百間堀保存事業100万円。市史第3巻諸家文書資料収集と原稿づくり813万円。

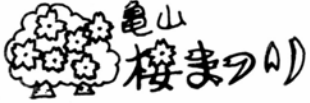
〈社会体育〉 尚徳中グラウンド

に夜間照明施設建設1,500万円。市体協補助175万円。各種スポーツ大会・教室などの社会体育振興事業854万円。

義景保育園の建設

1億365万円で

〈民生〉 市社会福祉協議会への補助801万円。敬老会補助252万円。心身障害児小規模通所訓練事業委託236万円。身障者福祉手当・医療費




4月12日 18.00~21.00
春は宵々コンサート

◇ 13日 13.30~15.00
ジュニア太鼓
15.00~17.00
ちびっ子カラオケ大会
18.30~20.30
大人カラオケ大会

◇ 19日 19.30~20.30
吹奏楽演奏

◇ 20日 10.00~15.00
モデル撮影会
13.30~
15.00
奥越太鼓



器具扶助など7,684万円。精神薄弱者施設収容扶助7,833万円。老人福祉センター管理運営を市社会福祉協議会へ委託1,539万円。老人医療扶助3,436人分2億3,953万円。老人保護措置費90人分1億3,967万円。老人健康診査5,300人分183万円。老人家庭奉仕員4人562万円。老人クラブ補助429万円。義景保育所改築(鉄筋コンクリート平屋690平方メートル)1億365万円。私立保育所委託料2億6,051万円。母親クラブ活動補助150万円。私立保育所運営費補助630万円。母子家庭の就学・修学旅行・医療扶助978万円。生活保護世帯の生活・住宅・教育・医療扶助など1億4,823万円。

〈衛生費〉 胃・子宮ガン・成人病検診322万円。心電図自動解析装置購入750万円。休日診療補助242万円。難病患者への見舞金35人分105万円。各種予防接種に858万円。結核予防のためのレントゲン間接撮影委託、薬剤など207万円。下舌・下据・友江の3カ所に簡易観測井設置工事204万円。ごみ収集車2台更新642万円。

進めよう福祉と健康のまち

一般会計

歳出予算

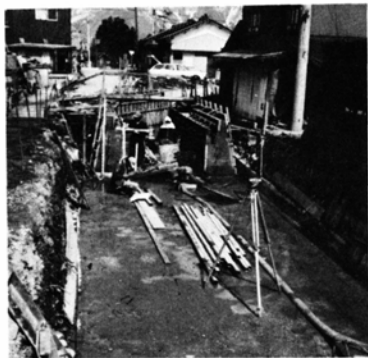
めざそう快適で
安全なまち

道路・公園 さらに充実

〈交通対策〉 防護さく・道路照明・区画線など交通安全対策 1,210万円。女子専任交通指導員設置 1人 90万円。

〈土木〉 道路改良 6,000万円 1億5,090万円。道路舗装 1万5,000万円 8,708万円。道路敷地購入 1,586万円。道路改良物件移転補償 4,254万円。除雪費 1,446万円。河川改良・補修 8,999万円。三番線道路改良 9,000万円。上中野線改良 3,900万円。中野犬山線舗装工事 400万円。昭和54年度から4年計画で行われている弥生公園整備継続事業 1,500万円。春日児童公園便所設置工事 150万円。縁橋下水路整備事業 450万円 5,000万円。都市下水路管理工事 150万円。南部第二土地区画整理調査設計 500万円。北部第二土地区画整理準備費 3,000万円。

〈総務〉 元町の集会所補修整備 1,500万円。京福バス路線の維持補助金 578万円。総合市民センター基金積立 5,000万円。国勢調査 1,021



工事が進む縁橋下水路

万円。市民会館の放送設備・防災・屋根補強などの工事 3,139万円。



拡幅が計画されている三番線（中野地係）

努めよう豊かで活気あるまち

きめ細かく補助・融資

〈農業〉 市農協のいちご加工施設設置補助 1億1,632万円。乾側採種組合のコンバイン・乾燥機など機械購入補助 5,296万円。木本生活改善センター建設補助 450万円。大野市農協会館建設補助 2,000万円。ほ場整備補助、上庄・下庄・富田地区など15カ所 1億8,819万円。農道改良・舗装など県工事負担金 1億140万円。イチゴ・里芋・ニンジンの特産品の安値補てん基金 744万円。市農協の農産物処理加工施設、穀類貯蔵乾燥施設等補助 1億2,771万円。真名川に魚道新設 600万円。農村婦人の家（下舌に鉄筋コンクリート2階建て 480平方メートル） 6,782万円。

〈林業〉 宝慶寺いこいの森の遊歩道・水路などの周辺整備 301万円。市森林組合に対する林分改良開発事業機械施設整備補助 1,775万円。広域基幹林道法恩寺線 1,300万円 開設負担金 1,000万円。市有林の造林委託 1,324万円。

〈商工業〉 商工会議所補助 433

万円。織物工業協同組合補助 100万円。中小企業退職金加入促進費補助 108万円。工業用水再利用施設等設置促進補助 337万円。中小企業為替変動対策緊急融資利子補給金 430万円。工場誘致奨励金 221万円。中小企業資金融資総わく5億円をつくるための預託金 2億5,000万円。

〈労働費〉 高齢者雇用対策推進奨励 120万円。労働福祉会館建設補助 800万円。労働金庫預託金 6,000万円。低利で1件限度50万円を貸し出す勤労者生活安定資金総わく7,000万円をつくるため、労働金庫へ預託金 3,500万円。未組織者対象の低利な市民生活安定資金総わく4,000万円をつくるため、信用金庫へ預託金 2,000万円。勤労青少年センター（鉄筋2階建て） 1億1,737万円。

〈観光〉 城まつり委託 195万円。麻那姫湖周辺の管理を大野市森林組合へ委託 210万円。麻那姫青少年旅行村事業負担金 1,000万円。小池に公衆便所設置 120万円。

特別会計

企業会計

〈国民健康保険〉

助産・葬祭給付を増額

国民健康保険事業特別会計は、歳入歳出それぞれ13億5,820万円、前年当初より3,630万円増えて2.75%の伸び率です。



支出では保険給付費に12億9,401万円を計上し医療費の7%増を見込むとともに、助産給付金6万円を8万円に、葬祭

給付金7,000円を1万5,000円にそれぞれ増額します。

これをまかなう主な財源は国庫支出金8億85万円、新しい税率・税額による国民健康保険税5億4,444万円、財産収入1,204万円、諸収入85万円などです。

保険税は昭和53年から据え置きになっており、この間医療費が年々高くなっていますので、4月1日から適正な税率・税額にするため、税率では所得割り100分の3.4を100分の5.0に、固定資産割り100分の38を100分の40に、税額では均等割り7,200円を8,800円に、世帯割り9,600円を1万600円にそれぞれ改めることになりました。

〈上水道〉

第2期計画をつくる

水道事業会計には2億619万円を計上。現在695戸に給水をしていますが、さらに新加入100戸を見込みそれに必要な給水工事・水道の維持管理、これから進めなければならない第2期事業計画の策定などを行います。

これをまかなう財源は、水道料金1,502万円、加入者負担金1,500万円、起債6,400万円、一般会計からの繰入金1億256万円などです。

〈簡易水道〉

中保にも新設

簡易水道会計は歳入・歳出それぞれに9,225万円を計上し、西富田・菖蒲池・木本など6簡易水道の管理運営をする外、新たに中保に簡易水道を造ります。

〈北部土地区画〉

登記と精算事務

北部土地区画整理事業特別会計は歳入・歳出それぞれに8,599万円を計上し、一般事務・一部残工事ならびに換地処分登記事務と精算交付事務を行います。

条例改正

議員・特別職報酬
4月から引き上げ

特別職報酬等審議会の答申に沿って議員・特別職の月額報酬が次のように改正され、4月1日から実施されます。()内は旧報酬。

- ▶議長23万円(19万円)
- ▶副議長20万円(16万5,000円)
- ▶議員18万5,000円(15万5,000円)
- ▶市長53万円(48万円)
- ▶助役45万(40万円)
- ▶収入役40万円(35万円)
- ▶教育長34万5,000円(31万円)

この外、監査委員・選挙管理委員会委員などの非常勤特別職報酬も11.6~12.5%引き上げられます。

災害弔慰金の額と
援護資金がアップ

災害弔慰金の支給及び災害援護資金の貸し付けに関する条例の一部が改正され、弔慰金の額援護資金の貸付限度額がそれぞれ引き上げられます。暴風・豪

雨・洪水などの災害で、生計を維持していた人が死亡した場合の弔慰金150万円が200万円に、その他75万円が100万円に改められます。さらに、家屋や家財に被害があった場合にもその程度によって貸し付けられますが、その額35~120万円が40~130万円に改正されます。

市営バス運賃
27~33%高に

京福・国鉄バスの運賃改定に伴いバス運行事業に関する条例の一部が改正され、白山・金山・小山線の市営バス運賃が27~33%アップになりました。

幼稚園保育料
月3,200円

市立幼稚園の入園料・保育料徴収条例の一部が改正され、4月1日から入園料2,700円が3,200円に、保育料月額2,700円が3,200円になります。入園料、保育料とも昭和52年以来、据え置きになっていますので今回、実情に合うように改められたことと、低所得世帯の保育料を減免することが出来る規定が新たに付け加えられました。

市報は市の歩み

とじ込んで
よく生かす

市政おおの(市報)は本号で311号になりました。この数字は市制の産声とともに月を刻んで311か月経過したことを示しています。市民の中には、この永い間の市報をよく保存し、生活に生かしている方がかなりおられます。今月はこの中から2人の方に「市政おおののよさ」を語っていただきましたので、ご紹介しましょう。



厚さ増す楽しさ 広げる懐かしさ

吉田 末男さん

(65歳 篠座町 商業)

市報が1号からないのは残念ですが、これまで20年間毎月とじ込んで保存しています。

市報によって市政の動きが刻々と

わかりますし、とじ込みの厚みが増しますと、そのまま大野市の貴重な歴史資料になります。ときどき昔のものを広げてみるのですが、懐かしい写真や記事が出てきますね。その当時自分は何をしていたのかと市政と結びつけて振り返ってみるのも楽しいものです。

今後市報に望むことは、まちづくりとか消費者の広報紙など市から発行するもの全部を包含して、市報さえ見れば市政のすべてがわかるという「市と市民とを結ぶ太いパイプ」になってほしいということです。



待合室のつづり 患者さんが利用

酒井 清さん

(68歳 元町、鍼灸業)

市報をつづり込むようになったのは随分昔です。子供の学校の宿題に「市役所の仕事」というのがあって市報を参考にしたのが切っ掛けのように記憶しています。

それ以後つづり込んでいますが、ただ保存しているだけではもったいないので、治療の待合室に置いて患者さんにも見てもらうよう努めています。市の大きな事業が治療中によく話題になりますので、これは市報を待合室に置く効果かなと、いささか自負しています。

今月号からお知らせはすべて市報ですという体制ですから、以前にも増して丁寧に読まなければならないと思います。



②5 上 荒 井

深井と黒谷との間に上荒井があります。大野にそんなに多くの方が住んでいなかった昔に、3兄弟があり、長男が上荒井に、次男が中荒井に、三男が下荒井に住んでいたの、水口(みなぐち)、田中みとじりと呼ばれているそうです。

江戸時代に水口家の祖先に又兵衛という大へんな力持ちがいたそうです。ある夜、家の近くの池に

埋まっている不動明王を彫んだ石像を掘り上げるようにとのお告げがありました。それは泰澄大師が彫ったといわれていますが、又兵衛はそれを背負って集落の上の小高い丘まで運びました。幅が1尺余り、高さが約2尺、厚さ50寸、重さ750斤の石像を人力でどう運んだかは、今も不思議とされています。その怪力のうわさを聞いた江戸の殿様は、使者をよこして大相撲の関取と勝負をさせますが、余りの強さに自分自身に危害が及ぶのではないかと勘違いして、彼を毒殺したといわれています。

昭和2年には先々代の水口芳松氏が、それまで粗末だった不動明王の御堂を木造にし、昭和42年には水口成一氏と集落の人たちはブロック建ての立派なものにしました。昭和33年には市有形文化財に指定され、毎年10月18日には祭礼が行われ、信者や集落の人たちに手厚く守られています。(T生)



大野市史第2巻発刊

諸家文書が490点

古いものは慶長の太閤検地帳

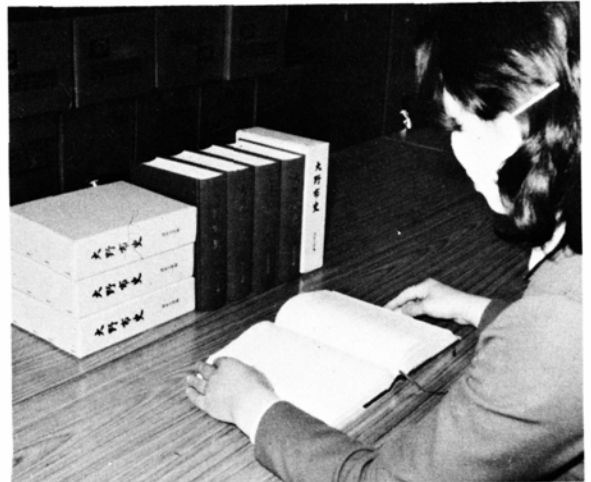
53年4月から市史編さん室で編集が進められていた「大野市史第2巻 諸家文書編一」が、この程発刊されました。

この文書編には、市内のうち上庄小山・阪谷・五箇・西谷地区の50余の諸家に保存されている貴重な文書約490点が収録されています。

古いものでは慶長3年(1599年)7月、田畑の面積や等級を調査し、石高割り当てをした太閤検地帳や、当時の領地が郡上藩・鯖江藩・勝山

藩・福井藩・松岡藩・大野藩など、入り込んでいたため生じた地境や入会地・水利などの争い。さらにこの調停を幕府に依頼した文書などがあります。

編集は収集された史料約2,040点を①支配の変化や災害・治安関係②検地帳・入会地関係③租税関係④水



治安や租税などが収録された第2巻

利関係⑤村政関係⑥金融関係⑦産業関係⑧農・山村の一般生活関係⑨交通・宗教関係——などの観点で厳選し、時代の変遷に伴って特色のあるものを諸家ごとに掲載されています。

A5判1,100ページ布クロス張りの表紙に金文字入りで、宗教史専門の重松明久広島大学教授が監修し、1,000部印刷しました。予約出版ですが、まだ若干在庫がありますのでご希望の方は市史編さん室(有終西小学校内5-6663)へお問い合わせ下さい。1冊7,000円です。

春の交通安全市民運動

子供を事故から守ろう

周りの大人がお手本に



春の交通安全市民運動が4月6日(日)～15日(火)の10日間繰り広げられます。

大野市・同交通安全対策協議会では①歩行者、特に新入学(園)児の交通事故防止②自転車の安全利用③安全運転管理の充実と安全運転の確保——の3点を運動の重点目標に掲げ「交通事故を起こさないよう、遭わないよう」呼び掛けています。

昨年市内で発生した交通事故は、

180件で前年に比べ34%も増えています。

また、死者は3人で前年と同じですが傷者は180人で前年より20%多く、そのうち老人が15人、子供が20人で、毎年子供と老人の事故が増えています。

春先は陽気が良くなり、ドライバーも歩行者もつい気分が緩みがちになり、新入学児童も学校生活に慣れるにつれて交通ルールを忘れがちになります。

子供が交通事故に遭わないためには、親や周りの大人が正しい見本を示すとともに、危険なときは注意し「交通事故ゼロ」を目指しましょう。

スマイル

『春うらら』

ウララは、うららじゃ
いけないよ

—ドライバー

第3巻は来年3月 史料提供に協力を

市史編さん室では、引き続き56年3月発刊の予定で大野・下庄・富田乾側地区の各家庭に保存されている古文書を収集し大野市史第3巻として「諸家文書編二」を編集します。

古文書であればどんなものでも結構ですから、お持ちの方は市史編さん室へご連絡願います。

史料はフィルムに納めた後すぐお返しします。

第4巻以後は隔年発刊の予定で、4巻は藩政史料編、5巻は民俗編、6巻は金石文書・写真図版・史料総括編、7巻は通史編年体、8巻は通史各説編上、9巻は通史各説編下を計画しています。

農家の経営志向調査結果

75%が現状維持

農地には強い執着心

す。そこで「買いたい」「借りたい」と願っている人がいったいどれくらいの規模拡大を望んでいるのか比べたのが表②です。

どちらも50㎡が最も多くなっていますが「借りたい」人は100㎡以上が25%を示めていることに注目されます。



表②

買いたい	拡大面積	借りたい
24.3%	20㎡まで	5.9%
37.0%	50 ㎡	27.9%
5.8%	80 ㎡	9.6%
16.8%	100 ㎡	22.8%
11.4%	100㎡以上	25.0%
4.7%	不明	8.8%

ことし2月、大野市と同農業委員会が実施した「農家の経営志向についての調査」が、この程まとまりました。

調査は市内の全農家3,862戸を対象に行われ、回答をいただいたのは2,893戸で、回収率は78.5%でした。

それによりますと、全体の75%が経営規模を現状維持と考えており、20%近くは経営拡大を望んでいます。

下の表①は今後の経営規模についての考え方です。

表① 今後の経営規模は

項目	戸数	率
現状を維持	2,182	75.4
拡大したい	565	19.6
縮少したい	47	1.6
農業をやめたい	24	0.8
不明	75	2.6
計	2,893	100

拡大したいと望んでいる人を見ますと、「買いたい」が72.9%で最も多く、次いで「借りたい」の24.1%「請負耕作」の3.0%になっていま

次に農地を借りて拡大したい人と貸して縮少したい人が望んでいる、「貸付・借受期間」を比べたのが表③のとおりです。

貸したい人は経営の縮少を望みながらも農地は売らず、貸付期間も5年までが約70%を示め、土地に対する強い執着心がうかがえます。一方

借りたい人は農業の機械化や設備投資を図り、生産性の高い経営を目指すため、比較的長期間の借り受けを望んでいることがわかります。

市ではこの調査資料を基に農地の流動化やあっせんを進め、真に農家を担っていこうとしている中核農家への農地の集積を図ります。

表③

貸したい人	期間	借りたい人
26.1%	3年まで	10.2%
43.5%	5 年	44.9%
13.0%	8 年	4.1%
17.4%	10 年	26.5%
	10年以上	14.3%

清掃センター

からのお願い

ことしの収集予定

ことしの4月以降もごみ収集は市街地・農村部とも、これまでどおりの曜日に行います。

日曜や休・祝日の収集はしませんが、清掃センターへの持ち込みは受け付けます。

また、冬期間は特に降雪の支障がない限り、夏期同様に収集します。

分別を忘れずに

燃えるごみと燃えないごみの分別収集については、皆さんのご協力をたびたびお願いしておりますが、ま

だ燃えるごみの中にジュースかんなど燃えないごみが多く混っています。

これは機器の故障の原因になりますので分別は完全にして下さい。

大きなごみは小さく

大きなごみは原型を破壊して下さい。長尺物は長さ50センチ、太さ径10センチくらいにして下さい。

持ち出し時間

ステーションへのごみの持ち出しは当日の朝8時(夏期は7時)までとし、前日の持ち出しは絶対やめて下さい。



ごみを収集するロータリー車

金の場合、東中80円、君ヶ代橋 150円、塚原 190円、中休 230円、唯野 270円、第二発電所前 330円、勝原口 350円、東勝原 380円、東勝原発電所前 400円、中神 450円、嵐口 500円、中村口 620円、鳩ヶ湯 700円
金山線 (伏石～金山)

伏石からの場合、落合80円、堂島 100円、金山 120円

小山線 (開成中～阿難祖)
 開成中学校からの場合、下舌80円、上舌 100円、阿難祖・黒谷 120円

大野三番～鳩ヶ湯

16日から2往復

冬期間運休していた市営バス白山線(大野三番～鳩ヶ湯)は4月16日から運転を始めます。

下表のダイヤで11月15日まで1日2往復しますが、9月15日からは秋季時刻になり、午後の1往復の発着が40分早くなります。仕事に行楽にご利用下さい。

白山線時刻表

停留所名	大野三番	越前大野	勝原口	下打波	木野	鳩ヶ湯	
発⇨	7:00	7:06	7:26	7:34	7:43	7:50	⇨着
⇨着	9:00	8:56	8:34	8:26	8:17	8:10	⇨発
発⇨	16:40	16:46	17:04	17:14	17:23	17:30	⇨着
着⇨	18:30	18:24	18:07	17:59	17:48	17:40	⇨発

代かき7千円(トラクター)

農作業標準料金決まる

市農業委員会はこの程、ことしの農作業標準料金を下表のとおり決めました。

それによりますと、労働標準賃金は昨年に比べて平均6%高、機械作業の標準料金は実情に合うよう改定されています。

これらの料金の決定に当たっては一般労働賃金、県下の状況、生産コストなどをよく調査検討して定められました。

同委員会では、この料金が守られることを強く望んでいます。

1. 農作業標準賃金 単位・円

作 業	男	女
田 植 え	—	5,800
稲 刈 り	—	5,800
一般軽作業	5,000	4,000

1日8時間労働の賃金

2. 農業機械作業の標準料金

作 業	機 械	料 金
耕 起	トラクター	4,600
代かき	トラクター	7,000
田 植 え	田 植 機	5,400
防 除	背負動力式	360
収 穫	コンバイン	15,700
乾 燥	循 環 式	5,600
もみすり	全 自 動	2,800

10アール当たりの料金

市営バス料金

4月1日から改正

国鉄バスや京福バスの運賃改正に伴い、市営バス料金が4月1日から次のとおり改められました。

白山線 (大野三番～鳩ヶ湯)
 大野三番からの料

4・5月の予防接種、お忘れなく

4・5月の予防接種（三種混合・ツベルクリン反応・BCG・はしか・小児マヒ生ワクチン投与）が次のとおり行われます。当日は母子手帳と問診票・通知書をご持参下さい。

三種混合

対象——1期は52年4月1日～53年3月31日に生まれた子で、満2歳を過ぎてから3～8週間の間隔で3回接種。2期は51年4月1日～52年3月31日に生まれた子で、1期を終えて12～18カ月後1回接種（百日ぜき・ジフテリア・破傷風の三種混合）

1期接種

場 所	時 間 (午後)	月 日		
		1回目	2回目	3回目
下庄公民館	1.30～2.00	4.1	4.30	5.29
阪谷公民館	1.30～2.00	4.1	4.30	5.29
富田公民館	1.30～2.00	4.2	5.2	5.30
有終会館	1.30～2.30	4.2	5.1	6.3
上庄公民館	1.30～2.00	4.3	5.6	6.3
小山公民館	1.30～2.00	4.3	5.2	5.30
乾側公民館	1.30～2.00	4.4	5.7	6.4
市民会館	1.30～2.30	4.4	5.8	6.4
大野公民館	1.30～2.30	4.8	5.9	6.5

2期接種

月日	曜	場 所	時 間(午後)
5.13	火	市民会館	1.30～2.30
14	水	有終会館	1.30～2.30
15	木	下庄公民館	1.30～2.00
16	金	大野公民館	1.30～2.30

麻しん(はしか)

対象——満2歳になる子を対象に
7・8・1・2月を除き毎月。

月日	曜	場 所	時 間(午後)
4.16	水	医師会館	1.30～2.30
5.21	水	医師会館	1.30～2.30

小児マヒ生ワクチン

対象——1回目54年7月1日～12月31日生まれ、2回目が54年1月1日～6月30日生まれの子。

月 日	曜	場 所	時 間(午後)
5.20	火	有終会館	1.30～2.30
21	水	下庄公民館	1.30～2.00
22	木	上庄公民館	1.30～2.00
		乾側公民館	1.30～2.00
23	金	小山公民館	1.30～2.00
		市民会館	1.30～2.30
27	火	大野公民館	1.30～2.30
		阪谷公民館	1.30～2.00
28	水	富田公民館	1.30～2.00

ツベルクリンとB・C・G

対象——54年1月1日～12月31日に生まれた子か、満3歳未満で、これまでに1度も受けていない子。ツベルクリン反応注射接種の48時間後に反応を検査し、陰性の場合はB・C・Gを接種。

場 所	ツベルクリン反応			判定、B・C・G		
	月 日	曜	時間(午後)	月 日	曜	時間(午後)
有終会館	4.8	火	1.30～2.30	4.10	木	1.30～2.30
下庄公民館	9	水	1.30～2.00	11	金	1.30～2.00
乾側公民館	15	火	1.30～2.00	17	木	1.30～2.00
小山公民館	15	火	1.30～2.00	17	木	1.30～2.00
上庄公民館	15	火	1.30～2.00	17	木	1.30～2.00
市民会館	16	水	1.30～2.30	18	金	1.30～2.30
大野公民館	22	火	1.30～2.30	24	木	1.30～2.30
富田公民館	23	水	1.30～2.00	25	金	1.30～2.00
阪谷公民館	23	水	1.30～2.00	25	金	1.30～2.00

お知らせ

◆宅地内の測量にご協力を

市では昨年から3カ年計画で航空測量によって道路台帳と用途地域内(赤根川～清滝川間の市街地)の図面作成作業を進めています。

既に航空写真撮影はほぼ終わり、図化作業に入っていますが樹木や建物の陰は空中から確認出来ないため現地測量をする必要があります。

このため、4月～12月末まで作業員が各地を訪れ宅地内に立ち入りさせていただきますので、その際はよろしくお願ひします。

作業員は市が発行した身分証明書を持っていますし、調査の場合は庭木を切ったり、建物内に入ることはありません。不審なときは身分証明書の提出を求め、氏名を確認していただくか、市役所土木課(6-1111内線313)へご連絡下さい。

◆一乗ハイツ入居案内

昨年9月から花山で社会福祉法人光明寺福祉会が建設を進めていた、「軽費老人ホーム一乗ハイツ」が完成し、入居者を募集しています。

建物は鉄筋コンクリート2階建てで、部屋は全室南向き、1人1室となっています。

入居開始は5月からで、居宅で生

活することが困難な60歳以上の人が利用出来ます。定員は50人(単身46人、夫婦4人)。

利用料金は本人の所得によって、1カ月1人に付き2万7,700円～3万700円の3段階になっています。

入居希望の方は申込書・住民票・健康診断書・誓約書などの書類を同ホームへ提出して下さい。書類は同ホーム、または、市役所福祉事務所にあります。

この建設に当たって市は1,338万円の補助をしました。

申し込みは大野市花山1-1(5-7132)一乗ハイツへどうぞ。

◆学校施設開放の説明会

市では皆さんのご希望に応ずるため学校施設の体育館やグラウンド・夜間照明施設を開放しています。



利用する場合は事前に使用申し込みをし、許可を受けなければなりません。

ことしの開放計画や利用上の心得について次のとおり説明会を開きますので、使用ご希望の方は出席して下さい。

〈日時〉4月16日、午後7時から
〈場所〉市役所大会議室(3階)
ナイターはグラウンドコンディションが良くなり次第開放します。

今月の納税

固定資産税 第1期分
軽自動車税 全期分
30日までに納入して下さい。

◆労働保険の更新

労働保険(労災保険・雇用保険)の更新は5月15日までです。事業主の方は早めに手続きをして下さい。

なお、4月1日から労災保険率が改正されましたので、55年度以降の労働保険の概算保険料の算定は新保険料率になります。

申告会場は4月16日(水)大野建設業会、17・18日(木・金)市民会館となっております、受付時間は午前10時～午後4時です。

◆越前大野城が開館

越前大野城は4月1日から開館しました。

時間は午前9時～午後4時(日曜日・祝日は午後5時)で、月曜日・祝日の翌日は休館日です。

◆生活科学通信講座生を募集

福井県生活科学センターでは「生活科学通信講座受講生」を次のとおり募集しています。

暮らしに役立つ知識を身につけ、「賢く強く行動する消費者」になるため、多数ご応募下さい。

〈期間〉4月1日～9月30日
〈応募人員〉消費者問題に関心のある方、100人。

〈受講料〉無料(テキストの送料のみ負担)

〈学習方法〉毎月2回テキスト送付
修了までにスクーリング1回に参加

〈申込方法〉住所・氏名・性別・生年月日・職業・電話番号をはっきり書いて、切手1,200円分(テキスト送料)を添え4月20日までに910福井市大手3丁目11-17県民会館内、福井県生活科学センター通信教育の係へ



国勢調査あれこれ

①

ことし10月1日には全国一斉に国勢調査が行われます。今月から数回にわたって国勢調査にまつわる身近な話をご紹介します。

国勢調査は国内に住んでいるすべての人を対象とした、国の最も基本的で大規模な統計調査です。

大正9年「文明国の仲間入り」を合言葉に初めて実施されて以来5年ごとに行われ、ことしの調査

は13回目に当たります。

全国で約75万人の調査員が4,500万枚の調査票を全世帯に配布し、ご記入願う——というこの国挙げての一大統計調査によって、人口や世帯数はもちろん年齢別・配偶者別・産業別・職業別にみた人口構成や世帯構成なども明らかにされます。

その結果は都道府県や市町村別にまとめられ、行政をはじめ広い分野に活用されます

市民カレンダー

4月10日～4月24日

10	🌞 婦人週間	少年相談	9.00～12.00	市役所	人権相談	10.00～15.00	上庄公民館
		心配ごと相談	9.00～12.00	市役所	判定BCG	13.30～14.30	有終会館
		3歳児検診	13.30～14.30	大野保健所			
11	🌞	判定BCG	13.30～14.00	下庄公民館	法律相談	13.00～16.00	商工会議所
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">◆狂犬病予防注射の追加</p> <p style="text-align: center;">4月9日(水) 午後2時40分～3時、旧五箇郵便局前で行われます。</p> </div>					
12	🌞						
13	🌞	休日当番医	内科 阿部病院 外科 広岡医院				
		金融相談	13.00～16.00	商工会議所			
14	🌙 科学技術週間	少年相談	9.00～12.00	市役所			
		ツベルクリン注射	13.30～14.00	乾側・小山・上庄公民館			
15	🔥	ツベルクリン注射	13.30～14.30	市民会館	少年相談	9.00～12.00	市役所
16	🌞	はしか予防接種	13.30～14.30	医師会館	結婚相談	10.00～15.00	有終会館
		学校施設開放説明会	19.00～21.00	市役所	労働保険更新	10.00～16.00	建設業会館
17	🌞	少年相談	9.00～12.00	市役所	交通事故相談	10.00～16.00	市役所
		心配ごと相談	9.00～12.00	市役所	労働保険更新	10.00～16.00	市民会館
18	🌞 発明の日	経営相談	13.00～16.00	商工会議所			
		判定BCG	13.30～14.00	乾側・小山・上庄公民館			
19	🌞	労働保険更新	10.00～16.00	市民会館	判定BCG	13.30～14.30	市民会館
		農業結婚相談	13.00～16.00	有終会館			
20	🌞 家庭の日 通信記念日	休日当番医	内科 齊藤医院 外科 米野医院				
		社会保険年金相談	10.00～15.00	大野織物工業組合	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">◆休日当番医の変更</p> <p style="text-align: center;">4月6日内科系齊藤医院は、都合により三輪病院に変更になります。</p> </div>		
21	🌙	人権相談	13.00～16.00	大野公民館			
		労務相談	13.00～16.00	商工会議所			
22	🔥	少年相談	9.00～12.00	市役所			
		ツベルクリン注射	13.30～14.30	大野公民館			
23	🌞	少年相談	9.00～12.00	市役所	結婚相談	10.00～15.00	有終会館
		ツベルクリン注射	13.30～14.00	富田・阪谷公民館			
24	🌞	少年相談	9.00～12.00	市役所	心配ごと相談	9.00～12.00	市役所
		判定BCG	13.30～14.30	大野公民館			

春が来た。桜前線とか花だよりという言葉がしきりと聞かれる。桜といえば、勝山の弁天桜とか三国の汐見桜のように、大野にもかつてはいくつかの桜の名所があった。柳廼社の桜や義景の桜、南校前の桜などが美しい花のトンネルを作り人の心を誘ったものだが、今はその面影が薄らいだ▼桜を植える運動は各地にみられる和泉村の国道沿いに桜を植える運動は計画的に進められているし、柳原栄氏などが骨を折った宝慶寺の千本桜などもすばらしい事業である▼当市にも新しい桜の名所がほしい。亀山にもっと桜がほしい、赤根川の堤防にも育てたい。しかし、植えても植えても期待どおりには育ってくれない。風や雪で折れたり、虫にくわれたり、その上こころない人間にいじめられたりするからだ。大人も子供もみんな植えた桜を大事に育て、花を楽しむ心の優しさ、温かさ、豊かさがほしい▼春はいのちのエネルギーが一時にもえ出す季節だ。冬の間にためておいた力を一度に爆発させるように、草も、木も、虫も、小鳥も、この時とばかり動き出す。あらゆるものが活動期に入る▼新一年生を迎えて学校も活気づく。新しい計画とやる気十分の意欲をもって出発した。そこには、ざ折もあきらめも悲観もない。あるのは希望と期待と活力だけである。だから出発は明るく楽しい。春はまさしく出発した。期待どおりののりを祈りたい。

(N生)



発行 福井県大野市
電話 01111
編集 秘書広報課
印刷 柳松浦印刷